



受験生・保護者・教育関係者のみなさまへ

～中央大学横浜山手中学校・高等学校からのお知らせ～

中央大学 総長・学長 永井 和之

中央大学横浜山手中学校・高等学校校長 田中 好一

1. 中央大学の正式な附属学校として、新たにスタートをしました。

2010年10月1日、学校法人中央大学と学校法人横浜山手女子学園とが合併し、中央大学横浜山手中学校・高等学校は正式に中央大学の附属学校として出発しました。

本校は今後、横浜山手女子学園の伝統を継承し、また、国際都市横浜に所在する学校としての特色を発揮しながら、中央大学生としてふさわしい基礎学力および知識を修得した生徒の育成に努めます。その上で、中高一貫の大学附属学校であることを生かして、次に示す本校の教育理念に基づいた生徒教育を進めます。

- ①大学生、社会人になっても「学び続ける」気持ちを養う。
- ②自分を律し、他者を理解し、謙虚に学び努力し続ける「心の体力」を養う。
- ③人々の幸福と社会の発展への貢献を考えながら、生涯積極的に自分の人生を切り開いていくための素養を養う。

2. 男女共学の実現に向かって進んでいます。

中学校 2012（平成24）年4月1日（新入生から実施予定）

高等学校 2014（平成26）年4月1日（新入生から実施予定）

男女共同参画が推進されている中で、男女が共に築く社会の在り方を学校において学ぶことには大きな意義があります。合併を期に、新しい学校としての特色を発揮するために、男女共学校への再編を計画しています。中学校は2012年4月、高等学校は2014年4月の実施を予定しています。行政機関及び近隣の方々と十分に相談して実現していく所存です。

3. 新校地への移転を計画し実現に向かって進んでいます。

新校舎を建設し、2013（平成25）年4月を目標として移転予定

新たな学校づくりに向けて、新施設を構築するために、現校地より移転することを計画しています。新校地においても、地域と調和できるよう、長期的展望に基づき新校舎建設計画をたてています。港北ニュータウン「センター北駅」徒歩5分の場所に教育用地を確保しております。行政機関及び近隣の方々と十分に相談し、計画の調整を含め進めていく所存です。

行動する知性。

